採択した研究テーマ一覧(H17～R8)

令和8年11月17日
（公財）車両競技公益資金記念財団

【心臓病】

No	事業年度	助成先名称	実施内容	論文ページ
1	H17	塩井　哲雄	心臓老化の仕組みの解明と高齢者心不全治療への応用	♦
2	H17～H18	後藤　信哉	ダイナミックイメージング、質量分析、薬理学的研究手法の融合による冠動脈の血栓性閉塞と血液供給障害に引き続く虚血性心筋傷害の制圧を目指した共同研究	♦
3	H17	松岡　瑠美子	肥大型心筋症における遺伝子変異とその機能的意義の検討	♦
4	H17	西脇　登	冠状動脈等微小血管病変に対する血管吻合術不要の新術式「バイオバイパス」の確立	♦
5	H17～H19	鷹野　誠	心筋細胞機能の分化・成熟機能の解明と再生医療への応用	♦
6	H17	鈴木　英明	ラミニン遺伝子結合転写因子Smarce-１ｒの機能解析、病態発症に関する研究	♦
7	H18～H20	甲斐　久史	心不全難治化のメカニズム解明と新しい治療法の開発	♦
8	H18～H20	山下　武志	心房細動血栓塞栓症の新しい予知、予防戦略に関する研究	♦
10	H18～H20	望月　精一	冠循環の病態生理解明に対する知識統合型（フィジオーム）アプローチ	♦
11	H18～H20	本郷　賢一	心不全の成因と治療に関する分子生理学的研究	♦
12	H19～H20 H21	足立　健 川田　浩志	疾患標的プロテオミクスの臨床応用による「血管を標的とした」抗加齢医学の確立	♦
13	H19～H21	百村　伸一	糖尿病における血管機能障害に関する基礎的及び臨床的検討	♦
14	H20～H22	岩本　隆宏	心血管病におけるTRPチャネル群の分子病態学的意義の解明と創薬への応用	♦
15	H20～H21	田邉　晃久	心室頻拍・細動における非浸襲手法による予知ならびに低浸襲治療法の開発	
17	H21～H23	猪又　孝元	心不全・心筋症の免疫学的発症機構の解明とその臨床応用	♦
18	H22～H24	井上　晃男	血管不全の病態と治療に関する臨床的ならびに基礎的研究	♦
19	H22～H23	高橋　将文	難治性心臓病における自然免疫経路を介した初期炎症反応の役割の解明と新たな治療法の開発に関する研究	♦
20	H22～H24	赤羽　悟美	心筋細胞カルシウムシグナル異常の統合的システムバイオロジー	♦
21	H22～H24	林　孝彰	血管新生疾患の分子機構解明と治療に関する研究	♦
22	H23～H25	大橋　十也	ライソゾーム蓄積症の治療法の心大血管病変に対する効果の比較検討	♦
23	H23～H25	田中　一彦	心不全におけるCa2+過負荷の分子病態学的意義とその内在的防御因子の解明に関する研究	♦
24	H24～H26	佐野　元昭	心筋細胞内代謝のストレス応答機構の解明	♦
25	H24～H26	児島　将康	摂食調節ホルモン・グレリンによる血圧調節メカニズムの解明	♦
26	H25～H27	梶波　康二	動脈硬化の発症と進展に関与する新規メカニズムの探索と治療法の開発	♦
27	H25～H27	中邨　智之	動脈弾性板の形成・破壊の分子機構とその動脈疾患における役割	♦
28	H26	柿沼　由彦	内在性非神経性コリン作動系賦活法の探索とその効果的機序の解明	♦
29	H26～H28	黒尾　誠	心腎連関の分子機構の解明と慢性腎臓病における心血管合併症の新しい治療標的の同定	♦
30	H26～H28	西村　智	生体二光子分子イメージングによる心血管病イベント発症予測	♦
31	H26～H28	木原　裕	核・ミトコンドリア遺伝子の網羅的トランスゲノム解析による心不全重症化機構の解明	♦
32	H27	井口　信雄	核医学半導体検出器D-SPECT Cardiac Scanner を用いた心房自律神経叢イメージと治療指標有用性の確立	♦
33	H27～H28	細田　徹	GDF11による心臓の若返りの細胞生物学的機序を探る	♦
34	H28～H30	坂本　昌也	高血糖及び圧受容器機能低下がもたらす心不全重症化機構の解明	♦
35	H28～H30	大澤　匡範	催不整脈性に関わる心臓イオンチャネルの分子認識機構の解明	♦
36	H28～H30	中島　敏明	心不全の筋委縮、サルコペニアとその対策としての新規リハビリ法に関する臨床的ならびに基礎的研究	♦
37	H28～H30	南沢　享	心筋筋小胞体カルシウムサイクリング制御機構の解明と心臓病への役割	♦
38	H29～H31	山川　裕之	iPS細胞を介さない心筋直接リプログラミングによる、心機能を改善するための網羅的な遺伝子探索と、重症化心不全患者への生体移植法の確立	♦
39	H29～H31	新村　健	フレイル合併心不全に対する集学的治療戦略の確立を目指して	♦
40	H29	福本　義弘	脂肪由来間葉系前駆細胞を用いた動脈硬化性疾患に対する血管新生療法	♦
41	H30～H31	安　隆則	動脈壁と微小血管での慢性炎症が心臓病にもたらす病態解明	♦
42	H30～R2	仙波　宏章	メカノストレス解除モデルを用いた心不全病態治癒過程の解明	♦
43	H31～R2	岩永　善高	心不全における心腎連関の病態解明とその制御	♦
44	H31～R3	後藤　信哉	臨床検査の多次元テンソル情報から臨床予後予測を可能とする革新的人工知能の開発研究	♦
45	H31～R2	松下　健一	加齢性心機能低下・心不全の病態解明と新規治療法開発	♦
46	H31～R2	上原　明	心筋細胞内カルシウム動態の破綻による心疾患の新しい薬物治療	♦

No	事業年度	助成先名称	実施内容	論文ページ
47	H31～R2	相澤　健一	心臓利尿ペプチドの断片化に基づく動脈硬化機序解明とその臨床応用	♦
48	R2～R4	柿沼　由彦	内在心筋ACh産生システムの心・非心臓器連関とその不可欠性の解明	♦
49	R2～R4	村山　尚	心筋筋小胞体Ca2+制御機構の構造基盤の解明と心疾患治療への応用	♦
50	R2～R4	大澤　匡範	心臓電位依存性K+チャネルを標的とした革新的創薬手法の確立	♦
51	R3～R5	南野　徹	老化抗原を標的とした個別化循環器疾患治療の開発	♦
52	R3～R4 R5	武田　憲彦 口丸　高弘	心臓拡張不全の病態解明と治療法開発	♦
53	R4 R5	佐野　元昭 安西　淳	脳内ホルモンと心血管疾患	♦
54	R4～R6	片岡　雅晴	難病指定疾患・肺動脈性肺高血圧症における最新ゲノム診断技術を駆使した分子遺伝学的発症基盤解明研究	♦
57	R5～R7	平田　陽一郎	炎症変容機構による心不全発症機序の解明と新規心不全治療の開発	♦
58	R6～R7	澤城　大悟	加齢性心機能障害に対してのマクロファージ極性変容効果の研究	
59	R6	原　一雄	褐色脂肪細胞の活性化による心臓病の予防を目指した基礎的・臨床的研究	
60	R6	中野　敦	老化マクロファージの本態解明と非コードRNAを標的とした治療法開発	
61	R7	古賀　純一郎	単球ケモカインが形づくる細胞社会と心臓リモデリング	
62	R7	中瀬古（泉）寛子	難治性不整脈および心筋症の病態解明と個別化治療法の開発	
63	R7	齊藤　寿郎	心臓病に対する、細胞外小胞を介したミトコンドリア移植法の検討	
64	R8	仙波　宏章	心臓線維芽細胞の動的制御に基づく抗線維化免疫療法の創出	
65	R8	唐澤　直義	動脈硬化性疾患における制御された細胞死の制御方法の確立と応用	
66	R8	根本　慎太郎	心臓手術後の単心室症患者の予後を改善する自己組織誘導型人工血管の開発	